

# 日本ワークディスカッション研究会

産業構造の変化に伴い、現代では感情労働の割合が増加しています。医師、看護師、ソーシャルワーカー、教師、保健師、児童指導員、介護福祉士など、いわゆる対人援助職の専門家は、日々患者やクライアントからの激しい感情にさらされ、無意識のうちに情緒的に負傷し、疲弊してしまっています。このようなストレスは、他者との対話を通して初めてその意味を明瞭に理解し、対処できるものなのです。

ワークディスカッション（Work discussion）は、イギリスのタビストック・クリニックで開発された対人援助職向けの継続的な研修プログラムです。小グループで職場での体験をふりかえり、無意識的なコミュニケーションに着目しながら、その場で何が起きているのかをディスカッションします。こうしたグループ・ワークは、情緒的なサポートやケアとして有効なだけでなく、観察力や感受性、それに対人コミュニケーション能力を養うことができます。またストレス・マネジメントの効果も期待できます。

この度、私たちは、日本におけるワークディスカッションの実践や研究の推進および普及を目的として、「日本ワークディスカッション研究会」を発足することに致しました。今後、研修セミナーや学術集会などの開催を検討しておりますので、ご興味をお持ちの方はご参加、ご支援いただければ幸いです。本研究会は、臨床心理士や公認心理師だけでなく、対人援助職に携わっている方であれば、どなたでもご参加いただけます。皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

2021年2月

代表 鈴木 誠

## お問い合わせはこちら

〒511-0811 三重県桑名市東方山手通 155-1 シャトレ桑名 201（くわな心理相談室内）

日本ワークディスカッション研究会事務局 山村真

e-mail [WDprojectjp2021@gmail.com](mailto:WDprojectjp2021@gmail.com)

## 当研究会へのご登録方法

ご登録は無料です。右のURL もしくは QR コードのフォームからご登録ください。研修や文献等の情報をお送りさせていただきます。



ご登録（無料）はこちらから  
<https://forms.gle/deaLzidCxEbGYwsXA>